

(別紙第1 - 1) 申立書付票1 (本人以外の申立用)

これは、申立書を補充するものです。申立書と一緒に提出してください。秘密は守りますので、ありのままをお書きください(あてはまる項目の にチェックしてください。

(記入者名)

<p>1 この申立ての内容に関して、あなた以外の人も含めて、これまで家庭裁判所に事件を申立てをしたことがありますか。</p> <p>ない ある</p> <p>平成 年 月頃に、 家裁 支部・出張所で 事件番号が分かれば、平成 年(家)第 号 事件名が分かれば、 事件</p>
<p>2 あなたがこの申立てをすることを、ご本人は知っていますか。</p> <p>知っている 同意の有無(ア、イ、ウのいずれかに) ア 同意している イ 反対している ウ 不明 知らない その理由(ア、イ、ウのいずれかに) ア 理解できる状態でないため イ 知らせていない ウ その他()</p>
<p>3 ご本人の略歴を簡単に記入してください。</p> <p>(1) 病歴,(知的・精神)障害歴 歳頃に と診断される。</p> <p>(2) 病院又は・施設等の入院歴 年 月 から 年 月 まで 入院。</p> <p>(3) 婚姻歴 無 有(回)</p> <p>(4) 子の人数 人(前婚までの子、非嫡出子、養子も含む。)</p>
<p>4 候補者が、成年後見人、保佐人又は補助人に選任されることについて、ご本人はどう考えていますか。</p> <p>賛成 反対 不明 その他</p>

(別紙第2)

後見人等候補者身上書

これは、後見人等候補者の適格性を判断するために必要なものです。必ず候補者ご自身で記入し、申立書と一緒に提出してください。(なお、提出にあたり、秘密保持の必要がある場合は、適宜、封筒などをご利用ください。)

(候補者氏名

)

1 現在の職業			
(1) 勤務先	役職名	勤続歴	年
(2) 所在地		電話	
(3) 具体的な仕事の内容			
2 家族構成(ご本人の親族が後見人候補者の場合にのみ、同居者の氏名と続柄をお書きください。)			
3 経済状況(負債については、詳しくご記載ください。ご家族のなかでも負債がある場合は詳しくお書きください。)			
(1) 収入(年収)	万円(うち、配偶者分		万円)
(2) 預貯金		万円(株式、国債等を含む)	
(3) 不動産	無・有(自宅	自宅以外)	
(4) 負債		万円	
	(内訳:住宅ローン	万円,その他	万円)
(5) その他			
4 確認事項(あてはまる項目の に✓を付けてください。)			
私は、親権者、後見人、保佐人又は補助人を免ぜられたことがない。			
私は、破産宣告を受けたことがない。			
私又は私の配偶者、直系血族(祖父母、父母、子、孫等)は、本人に対して訴訟をしておらず、過去にも本人に対して訴訟をしたことはない。			
5 その他			